

ネットワーク通信

NO. 120 (R4. 3. 8発行)

長井市社会福祉協議会

〒993-0011

長井市館町北6-19

☎ 0238-88-3711(代表)

☎ 0238-87-1822(直通)

FAX 0238-88-3712

桃の節句も過ぎ、日差しにも春らしさの感じられる頃となりました。今年は大雪に見舞われ大変な苦労をされたことと思います。皆様いかがお過ごしでしょうか。もう少しで雪も消え、様々な花の芽が顔をだしてくる時節ですね。今から楽しみです。

冬の交流会(もち会)が中止になったため、 みそ餅と白餅をお届けしました

毎年2月に恒例の冬の交流会(もち会)を開催していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、残念ですが3年連続で見送ることになりました。その代わりとして、みそ餅と白餅を全世帯にお届けさせて頂きました。

お好みの餅を食べて頂けるように、2種類のセット【①杵つき餅とみそ餅セット ②じんだん・あんこ・納豆の三色餅とみそ餅セット】から事前に希望のセットをお聞きし、お届けしました。

2月22日(火)、餅お届け日の前日は猛吹雪でホワイトアウトになった地区もあり、大変心配しましたが、当日は雪はまだ降っていたものの吹雪は収まり「昨日でなくて良かったね。」と話しながらお届けに伺いました。餅を温かいうちに食べて頂けるよう、皆さんの家にお昼までお届けすることができ、ホッとしております。

みなさま、餅のお届けをお待ちいただき感謝いたします。また、日中留守になる世帯の方には社会福祉協議会まで取りに来ていただき、ありがとうございました。



① 杵つき餅とみそ餅のセット



②(じんだん・あんこ・納豆)餅とみそ餅のセット

令和3年度 第10回定期交流会

ポーセラーツで オリジナル食器を作ってみませんか！

今年度最後の定期交流会になりました。

ここ数年毎年開催し、大人の方から子ども達まで大好評ですので、今年も右記の日程で企画しました。

開催日は小・中学校が年度末休みに入り、また、大人の方も参加しやすいよう、土曜日にしましたので、ご家族と一緒に参加していただきたく、ご案内申し上げます。

訪問当日(3月8日)、白磁のカatalogを持参しますので、参加できる方は、その中から作ってみたい白磁を選んでいただけます。不在の方で交流会参加を希望される方は、不在票と一緒にカatalogを付けていきますので、見ていただき、お電話で申し込みをお願いします。

みなさんのご参加をお待ちしております。



記

日 時 : 3月26日(土) 13時~15時

会 場 : 老人福祉センター(大広間)

内 容 : ポーセラーツ

事前に選んでもらった白磁にシールで絵付けをしていきます。

会 費 : 無料

申込締切 : 3月15日(火) 午前中まで

申込・問合せ先 : 長井市社会福祉協議会

☎ 87-1822 / 担当: 手塚・鈴木まで

令和3年度東日本大震災復興祈念事業(米沢会場) の開催中止のお知らせ

毎年3月11日開催しておりました標記事業ですが、今年度から米沢市役所に会場を変え、「希望を共に語り継ごう!そして備えよう!次の世代へ」のスローガンを掲げ行う予定でしたが、米沢市と高島町がまん延防止等重点措置実施区域に指定され、なかなか終息の目途がたたないため、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりましたので、お知らせいたします。

3月11日午後2時46分に黙とうを捧げていただければと思います。

アトリエ・パッションのオードブルの紹介と 営業日変更のお知らせ

アトリエ・パッションのオードブルが好評です。
手作りの料理がふんだんに入っています。料理のレパトリーは
右記の写真を参考にしてください。
食べてみてはいかがでしょうか。

オードブルの申込は、2～3日前までお願いします。
受け取り時間は皆様のご都合にあわせてます。
ご予約は、☎0238-84-2125 です。

営業日の変更

定休日：日曜日(以前は火曜日)
時間帯：18:00～22:30(ラストオーダー 22:00)
(お昼の時間帯は中止しています。)

食べた方の感想です。



フタを開けた瞬間、家族みんなの
「ウワーッ！」といった大歓声！
色とりどりで種類豊富なオードブルは、
目で見て楽しく、食べて美味しく、
是非おすすめですよ！



4～5人分
5,400円(税込)



2～3人分 1人
3,780円(税込)

皆様、お世話になりました

平成23年3月11日に起きた東日本大震災から11年になります。その当時長井市には、約400名の方が避難されておりました。

1年後の平成24年3月に避難者生活相談支援事業が開始され、私と鈴木は「避難者生活支援相談員」として毎月1回「ネットワーク通信」と様々な情報を持って皆様の所に訪問をさせていただきました。

最初に訪問した方に『もっと早く来てほしかった。主人が病気になる手術をしたが、どこに病院があるのか、買い物をする所もわからなくて、本当に大変だった。』と切実な訴えがあったことが心に残っております。

それから10年間、通信に長井市の観光スポット紹介や、皆様がかかえる不安やストレスが少しでも解消されるように、定期的に交流会を開催してきました。皆様とお話をさせていただくことで、震災や原発の恐ろしさなどの身につまされる思い、また、楽しい思いなどたくさん経験することが出来、勉強になった10年間でした。

私は令和4年3月一杯で「避難者生活支援相談員」を辞めさせていただくことになりました。長い間本当にありがとうございました。

現在長井市には15世帯44人の方が住んでおります。ほとんどの方が長井市の住民になっておられます。これからは同じ市民として仲良くしていただきたいと思います。「きびたき長井甦るの会」の会員にもなっていますので、今後ともよろしく願いいたします。

長井市社会福祉協議会
避難者生活支援相談員 手塚富美子



あとがき...

手塚さんには、10年間大変お世話になりました。一緒に仕事をさせていただき、勉強になったことがたくさんあり、感謝でいっぱいです。経験したことを、今後の相談員活動に活かせればと思っています。これからも、きびたき長井甦るの会の行事などでお会いすると思いますので、よろしく願いいたします。

さて、新年度より、相談員事業の体制が変わります。変更点については、来月のネットワーク通信でお知らせしたいと思います。引き続き、よろしく願いいたします。